

# 航空機部品で専用建屋



新設した専用建屋

同社は三菱航空機（本社工古屋市）が開発し、三菱重工が生産する国産初の小型ジェット旅客機「MRJ」（三菱リージョナルジェット）の部品などを受注しており、一連の投資は生産量の増加に対応するの狙い。

プレス板金加工の加藤製作所（本社工古屋市駒場、加藤景司社長、電話0573・65・4175）は、本社工場内に航空機部品加工の専用建屋を新設した。板金を板厚均等に立体成形する絞り加工機も追加導入し、5月の大型連休明けから本格稼働させる。（中津川・岩崎幸一）

新設した専用建屋は2階建てで、延べ床面積約290平方メートル。既存建屋内の一角に同居する形で整備した。既存建屋側に導入する2台目の絞り加工機を航空機部品専用として活用し、MRJや米ボーイング社「787」向けに供給する燃料タンクの蓋（ふた）を集中生産。新設建屋では仕上げ加工などを行う。建屋、加工機を含めた総投資額は1億円超。

同社は家電や自動車向けの部品も

## MRJ向け増産などに対応

## 加藤製作所 絞り加工機を追加導入

手がけ、航空機部品の売上高は全体の10%程度。全社的に

業務量が増大傾向にあり、現在1台ある絞り加工機は従来の家電部品と航空機部品の併用から、家電部品と新規開拓品の併用に切り替える。2014年3月期は家電部品が順調だったほか、自動車の電動パワーステアリング（EPS）部品を新規

受注した。売上高は前期比4%増と3期連続の増収となったもよう。加藤社長は「絞りの技術は海外にシフトしていく、国内からまだ引き合いは多い。特に深絞り技術に磨きをかけて、難加工などの市場開拓を狙っていきたく」と話している。

# 岐阜三重

●岐阜支社  
岐阜市柳ヶ瀬通 1-12  
岐阜中日ビル8階  
058 (266) 7576  
FAX  
058 (262) 6571

●東濃支局  
多治見市上野町 1-75  
日映マンション III 602  
0572 (23) 7812

●西濃支局  
大垣市本町2-6  
スタッドI 602号  
0584 (75) 1289

●三重支社  
四日市市浜田町 3-12  
四日市三交ビル 3階  
059 (354) 6116  
FAX  
059 (329) 5333

●津支局  
津市桜橋1-3  
グランメゾン 桜橋3階  
059 (228) 2545  
FAX  
059 (271) 6311